

危険な"フィッシング詐欺"に注意してください!

フィッシング (phishing) 詐欺とは、送信者を偽って電子メールを送りつけたり、偽の電子メールから偽のホームページに接続させたりするなどの方法で、クレジットカード番号、暗証番号、アカウント情報 (ユーザーID・パスワードなど) の個人情報を盗み出す行為のことです。

クレジットカード会社・通販サイト・宅配便事業者など身近に実在する組織をかたるメールやSMS (ショートメッセージサービス) を利用して「支払い方法に問題がある」「不正利用が確認された」などと不安をあおる内容で送られてきます。消費者が慌ててメールやSMSに記載されているURLにアクセスし、クレジットカード番号などを入力したら、後に身に覚えのない請求がくるという事例があります。

- 不安な内容のメールやSMSが送られてきた際の対応
- あせらず冷静に対応する。メールやSMSに記載されたURLには安易にアクセスしない。
- フィッシングサイトにアクセスしてしまっても個人情報は絶対に入力しない。アプリをダウンロードするよう誘導されても絶対にダウンロードしない。



- 万が一、重要な情報を入力してしまった場合の対応
- フィッシングサイトにID・パスワードなどを入力してしまったらすぐに変更し、クレジットカード会社などにも連絡する。
- 日ごろからの対策
- ブックマークした正規のURLや正規のアプリからアクセスすることを日ごろからの習慣にする。
- セキュリティソフトや携帯電話会社の対策サービスなどを活用する。
- パスワードなどの使いまわしはやめる。
- クレジットカードの利用明細は必ず確認する。利用限度額の見直しも検討する。

不安に思った場合やトラブルが生じた場合は、すぐに消費者ホットライン"188"に相談してください。

消費生活相談

商品やサービスに関する相談
 日時 毎週火・金曜日 (祝日、年末年始を除く)
 午前10時～午後3時
 担当 消費生活相談員
 相談方法 電話・面談
 電話 ☎ 32-2901 (内線174)

今やろう! 防災アクション



Vol.42 防災課安全防災係 ☎ 34-2059

ゲリラ豪雨に気を付けて!

7月から9月は夏の暑さと上空の寒気などの影響により、積乱雲が発生しやすく「局地的豪雨」、いわゆる「ゲリラ豪雨」が発生しやすい時期です。

ゲリラ豪雨は、雨による洪水や土砂災害だけでなく、雷やひょう、竜巻などの突風ももたらす危険があります。激しく降る雨の影響により、わずか10分程度で



小さな川や水路が増水し、低い土地や地下道(アンダーパス)が冠水する可能性もあります。

また大雨時には、田んぼや用水路などを確認しに行かないでください。全国で事故が多発しています。特に夜間は危険ですので絶対に近づかないようにお願いします。

子どもの成長を願って すこやか Growth

今、大切にしていること ~400字作文応募作品から~

町青少年健全育成推進協議会事務局 (生涯教育課内) ☎ 32-6193

小学6年生の「今、大切にしていること」をテーマにした作文を一部抜粋と要約で紹介いたします。

応募作品として「友だち」や「家族」以外に「挨拶」「感謝」「命」「平和」を題材とした作文が目立ちました。

「私」は、大切にしていることはあいさつです。なぜかという、あいさつをすると、心も体もすっきりするからです。

毎日、登下校中には、たくさんの方のボランティアの方がいろんな所で見守ってくれています。ボランティアの方は、朝早くに起きて待っていてくれます。どれだけ大変かは分かりませんが、私たちが返せるお礼は

あいさつだと思っています。相手も私もすっきり毎日をむかえられることは、とっても幸せだと思います。だから私は、続けられる限りはあいさつを続けようと思っています。

小さなことをコツコツ続けて、いつかは大きなことにつながれば良いなと思っています。一人ひとりがあいさつをして、みんなが笑顔になれるような世界が生まれたいな。

「これは大切に」

私は、大切なものを考えた時、パツと思いついたものがあります。それは筆箱です。

私は、今まで使った筆箱を全て残しています。使った筆箱は、黒くなっていたり、こわれている部分があったりします。でも、自分が勉強がんばった証として、たまに使ったりもしています。特に大切にしているものは、一番始めの筆箱です。その筆箱を見ると、入学したてのころのきんちようしている気持ちや、ワクワクしている気持ちを思い出して、また、頑張ろう、と思えます。

だから私は、筆箱を大切にしています。これからも大切にします。

いつか大きくなって、大変になったとき、なつかしい筆箱を見て、もう一度がんばる元気を出すために。

生活安全ニュース

天理警察署 ☎ 0743-62-0110

海、川、山を安全に楽しむために

夏期は、水辺や山のレジャーに出かけることが多くなる季節です。例年この時期に事故が多発する傾向にあります。

～水難事故の防止のために～

- 保護者の方へ
- 危険場所で遊んでいる子どもを見つけたら「危ないよ!」と注意する。
 - 子どもだけで水遊びさせない。
 - 小さい子どもから目を離さない。
- レジャーなどではライフジャケットを必ず着用してください!

他にも「立入禁止の看板やフェンス」があるにもかかわらず、魚釣りなどで河川やため池に侵入する行為も大変危険です。町内にも河川やため池が点在していますので、気をつけてください。



～山岳遭難の防止のために～

- 登山をする人へ
- 無理のない登山計画を立てましょう。
 - 単独登山は避けて複数人で登山しましょう。
 - 連絡方法を知人に告げておきましょう。
 - 登山計画書(登山届)の提出をお願いします。

携帯電話は有効な通信手段ですが不感地帯があるため万全ではありません。充電用の予備バッテリーも携帯しましょう。そのほか、簡易テント(ツェルト)や、水・食料(1~2日分)の予備を携帯しておくことも大切です。

「山は逃げません」

登山では、無理のない計画を立てることと引き返す勇気が必要です。県警ホームページの「山岳遭難対策」もご覧いただき、登山を楽しんでください。



県警ホームページ「山岳遭難対策」

※新型コロナウイルス感染症による影響により、本紙に掲載されている情報が変更になる可能性があります。最新の情報については、担当課へ問い合わせいただくか、町ホームページをご確認ください。